



一人一人がストッパーに

「いのち・愛・人権」阿賀野展が、市ふるさと会館を会場に11月29日(水)～12月5日(火)に開催されました。高学年の子どもたちは30日に出掛け、人権教育、同和教育の学習をしてきました。教職員も阿賀野展へ行き研修してきました。



全校朝会「人権のお話」

また、12月4日(月)～10日(日)は人権週間、10日は世界人権の日でもあり、差別や人権について再度自己を見つめて考えるよい機会です。

さて、子どもたちに「命」や「愛」、「人権」には形があるのだろうかと問いかけたところ、言葉は返ってきませんでした。確かに手袋のように確かな物の形はありません。もし形があるとしたらどんな形をしているのだろうか…。色があるなら何色なのだろうか…。子どもたちには、ハート型のような形や温かみを感じる色をイメージするかもしれません。そうあってほしいと考えます。

全校朝会では、「自分の命を自分で守ると同時に、相手の命も大切にほしいこと」「互いを尊重し、大切にしてほしいこと」を話しました。そして、命と人権にかかわる10の質問をして、心のブレーキの制動チェックをしました(10の質問については、お子さんに尋ねて、冬休み中も安全に仲良く生活できるとよいです)。

学校では、事故防止と同様に、子どもの人権にかかわるいじめ防止に向けた取組を様々な行事の中に取り入れています。

11月には、分田フェスティバルを開催しました。年齢の異なった縦割り班内で高学年がリードして、分担・協力しながら、当日、来校された家族や地域の方々と一緒に子どもたちの考えたゲームコーナーで楽しみました。終わった後は、協力して、楽しく、ルールを守って活動ができたか縦割り班内で評価し合いました。



分田フェスティバル「どの子も真剣」



分田フェスティバル「保護者も真剣」

12月は、5年生が米作り体験でお世話になった鼎会の皆様、御協力いただいた方々を招待した収穫感謝祭が行われました。収穫した天日干しのコシヒカリを炊いて会食する中で、子どもたちが米についていろいろ調べたことをクイズを出しながら発表しました。最後に、御招待した方々へお礼の手紙を一人一人に渡しました。少し曇り空の寒い日でしたが、心がほかほかする会でした(たくさんの方から会に出席いただき、子どもたちも張り切っていました)。



収穫感謝祭「お米の話とクイズ」



収穫感謝祭「お手紙渡し」

このような行事以外にも、教室では副読本「生きる」を活用して人権教育、同和教育の授業を行ったり、全校朝会の後に担当教員からソーシャルスキルトレーニングや人権について考える場等を設けたりしています。

どの子もみんな、「どんな理由があってもいじめはよくないこと」「いじめられている人がいたら助けてあげたい」といった考えをもっています(11月学校生活児童アンケートより)。しかし、「いじめにつながるような言葉を言った。」

「自分にされると嫌だけれど、相手にはよく考えずにやってしまった。」という失敗や反省もあります。一人一人がいじめを見逃さない**小さいいじめストッパーズ**として、自分にできそうないじめ防止の役割をさらに働き掛けていきたいと考えています。

12月～1月の主な行事予定

- 12月1日(月) 5年米作り収穫感謝祭
- 5日(火) 個別懇談① 4時間・給食後下校
- 6日(水) 個別懇談② " "
- 7日(木) 個別懇談③ " "
- 8日(金) バイキング給食・Web問題算数
- 12日(火) わくわく朝会(5年)、読み聞かせ(昼)
- 20日(水) 授業4時間・放課
- 21日(木) 授業3時間・放課 *給食なし
- 22日(金) 第2学期終業式

- 1月9日(火) 第3学期始業式、町内子ども会下校指導 *給食なし
- 10日(水) 給食開始、授業4時間
- 11日(木) 校内書き初め大会、Web問題国語
- 12日(金) Web問題算数、発育測定
- 16日(火) 避難訓練
- 17日(水) 読み聞かせ(昼)
- 18日(木) 学習参観日



<11月1日(水)> 豆腐作り 校外学習



国語と総合的な学習の時間に「一粒の大豆から」をテーマで学習している3年生は、「うららの森」で豆腐作りにチャレンジしてきました。学校の畑で大豆を育てた子どもたちは、大豆が豆腐に姿を変えていく工程を見たり、実際に体験したりして、阿賀野市の特産品である豆腐を作ってきました。現在、「大豆のパフレット」の作成に取り組んでいます。

<11月1日(水)～10日(金)> 校内読書旬間



秋の読書旬間を実施しました。今年度は、縦割り班で読み聞かせを行ったり、絵本「またぶたのたね」を図書委員会の子どもたちが劇化して発表したりしました。この他にも、読書の楽しさを味わってもらうための企画が盛りだくさんありました。また、各家庭では、期間中に親子読書の時間を設けていただきありがとうございました。

<11月2日(木)> 道徳の教科化に向けた授業研修会



4月のPTA総会でも紹介した、次期学習指導要領(H32年度完全実施)では、これまでの道徳が教科「道徳科」として、H30年度から先行実施されます。多様な感じ方や考え方をする子どもたちが、考えを出し合い、主体的によりよく判断し、他者と豊かに生きるための基盤となる道徳性の育成を目指していきます。

今回、5年の前田学級の公開授業をとおして、40名以上の市内の先生方の参加をいただき、教科化に向けた研修会(市教育委員会指定)を行いました。

いつもの教室では狭いので、場所を音楽室に変えて授業をしました。多くの先生方に見られながらも、子どもたちは自分の考えを付箋に書き込み、小グループや全体で真剣に話し合う姿が見られました。

授業は、「サッカーの試合で負けて、ミスをした仲間を励まそうと送信したメールの内容が、友達を傷つけていることに気付かない主人公と、自分のミスから試合に負けてしまい落ち込んでいる友達。この二人の気持ちを想像し、

本当の親切、思いやりとは何か。主人公の送信したメール内容について別な友達の言葉から、また考え始めた主人公の考えを想像し、相手の立場に立つとはどういうことなのかを、子どもたちは互いに考えを交わし、親切・思いやりについて深めました。」

本当の親切、思いやりとは何か。主人公の送信したメール内容について別な友達の言葉から、また考え始めた主人公の考えを想像し、相手の立場に立つとはどういうことなのかを、子どもたちは互いに考えを交わし、親切・思いやりについて深めました。」

<11月8日(水)> あがの子ども未来フォーラムin水原



6年生は「私たちの夢～分田の未来～」をテーマに、5年生で米作り体験で作った米で甘酒作りに挑戦して地域の方々に振る舞ったり、地区の夏祭りや地域の魅力や自分たちの考えている夢を発信したりしてきたことなどをフォーラムで自信をもって発表してきました。

また、この「甘酒プロジェクト」については、BSNの生放送番組でも子どもたちは甘酒の魅力を紹介しました。

児童の活躍

○ 阿賀野市小中学校「健康寿命日本一」標語

- 優良賞 4年 [] さん
「健康か 未来をつくる かけ橋に」
- 優良賞 4年 [] さん
「旬野菜 えいようたっぷり おいしいよ」

○ 第14回「ふるさと子ども絵画展」

- 大賞 6年 [] さん
- 特賞 6年 [] さん
- 金賞 3年 [] さん 金賞 3年 [] さん
- 金賞 3年 [] さん 金賞 4年 [] さん
- 金賞 4年 [] さん 金賞 6年 [] さん
- 金賞 6年 [] さん 銀賞 2年 [] さん
- 銀賞 3年 [] さん 銀賞 3年 [] さん
- 銀賞 4年 [] さん 銀賞 6年 [] さん

○ いきいきわくわく科学賞 2017 (第53回新潟県児童生徒科学研究発表会)

- 奨励賞 5年 [] さん
研究テーマ「不思議! ヨーグルトのふたがくっつかないふたのしくみを探れ!」

○ 第48回「県ジュニア展」

- 優秀賞 4年 [] さん
- 優秀賞 5年 [] さん
- 奨励賞 2年 [] さん 奨励賞 3年 [] さん
- 奨励賞 4年 [] さん 奨励賞 4年 [] さん
- 奨励賞 5年 [] さん 奨励賞 5年 [] さん
- 奨励賞 5年 [] さん 奨励賞 5年 [] さん
- 奨励賞 6年 [] さん